

多摩市文化芸術に関するアンケート調査について（15歳以上対象）（案）

1 調査の目的

本アンケート調査は、「多摩市みんなの文化芸術条例（令和4年4月1日施行）」の制定に伴い、文化芸術の振興を計画的に推進するための計画策定にあたり、市民の意見を把握するため、行うものである。

本調査結果は計画検討を担う、多摩市文化芸術振興計画策定委員会および多摩市文化芸術振興計画有識者会議で、施策を検討するための資料として活用するものとする。

2 調査の概要

(1) 調査期間

令和6年4月●日～5月●日

(2) 調査方法

- ・ URL、QRコードで誘導されるWEBの回答専用フォーム
- ・ 公共施設（市役所本庁舎、永山・関戸各公民館、市民活動・交流センター、多摩市立複合文化施設等）におけるアンケート案内チラシおよび回答用紙、回収BOXの設置
- ・ 無作為抽出により、15歳～39歳の住民へアンケート案内チラシを送付
- ・ 市内の小中学校、保育園、幼稚園へのアンケート案内チラシ配布

等

(3) 対象年齢

15歳以上

3 設問内容

■あなたご自身についてお伺いします。

問1 あなたの年齢は次のうちどれにあたりますか。（○は一つ）

1. 15～19歳
2. 20～24歳
3. 25～29歳
4. 30～34歳
5. 35～39歳
6. 40～44歳
7. 45～49歳
8. 50～54歳
9. 55～59歳
10. 60～64歳
11. 65～69歳
12. 70～74歳
13. 75歳以上

問2 あなたの性別は次のうちどれにあたりますか。（○は一つ）

1. 女性
2. 男性
3. その他

問3 あなたは、次の内どれにあてはまりますか。（○はいくつでも）

1. 市内に在住している
2. 市内に在勤している
3. 市内に在学している
4. いずれにもあてはまらない

問4. あなたは、この1年間に、コンサートや美術展、映画、歴史的な文化財、アートや音楽のフェスティバル等の文化芸術イベントを直接鑑賞（テレビ、ラジオ、CD・DVD、インターネット配信等での視聴を除く鑑賞）をしたことはありますか。（○はいくつでも）

1. オーケストラ、室内楽、オペラ、合唱、吹奏楽など
2. ポップス、ロック、ジャズ、歌謡曲、演歌、民族音楽など
3. 美術※美術には、絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書、写真、デザイン、建築、服飾、メディアアート（コンピュータや映像を活用したアート）などを含む。
4. 美術のうち、特に現代美術（コンテンポラリーアート）
5. 現代演劇、児童演劇、人形劇
6. ミュージカル
7. バレエ、モダンダンス、コンテンポラリーダンスなど
8. ストリートダンス（ブレイク、ヒップホップ等）、ジャズダンス、民俗舞踊（フラダンス、サルサ、フラメンコ等）、社交ダンスなど
9. 日本舞踊
10. 伝統芸能（歌舞伎、能・狂言、人形浄瑠璃、琴、三味線、尺八、雅楽、声明など）
11. 演芸（落語、講談、浪曲、漫才・コント、奇術・手品、大道芸、太神楽など）
12. 花展、盆栽展、茶会などの展示、イベント
13. 食文化の展示、イベント
14. 映画（アニメーション映画を除く）
15. アニメーション映画
16. 歴史的な建物や遺跡（建造物（社寺・城郭など）、遺跡、名勝地（庭園など）の文化財）
17. 歴史系の博物館、民俗系の博物館、資料館など
18. 地域の伝統的な芸能や祭り（民俗文化財）
19. その他（ ）
20. 鑑賞したものはない

問5. 問4で「20. 鑑賞したものはない。」と答えた方におうかがいします。鑑賞しなかった理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 近所で公演や展覧会などが行われていない
2. 夜間に公演や展覧会などが行われていない
3. 公演や展覧会などの情報が入手できない
4. 一緒に行く仲間がいない
5. 関心がない
6. 入場料・交通費など費用がかかり過ぎる
7. 公演や展覧会などが人気で、チケットの入手が困難
8. 育児・介護などで時間がなかなか取れない
9. 仕事・学業などで時間がなかなか取れない
10. 健康上の理由から
11. 小さな子どもを連れて行ける施設や行事が少ない
12. バリアフリーや高齢者・障害者対応サービスが整っている施設や行事が少ない

13. 魅力ある公演や展覧会などが少ない
14. テレビ、ラジオ、CD・DVD、インターネットなどにより鑑賞できる（鑑賞した）ので
15. 新型コロナウイルス感染症の影響により、公演や展覧会などが中止になった、又は外出を控えたから
16. その他（ ）
17. 特にない・分からない

■多摩市の文化芸術施策等について

問6. 今後、市内での文化芸術を発展させるためには、多摩市はどのような施策に力を入れていくのが良いと思いますか。（○はいくつでも）

1. 子どもが文化芸術に触れ、学べる機会等の充実を図ること
2. 今までの既存の文化活動やイベントをもっと支援すること
3. 訴求力のある新しいイベント等を企画すること
4. 多摩市の歴史や文化を掘り起こし、触れる機会を増やすこと
5. 地域の方や団体等との連携を深めること
6. 文化芸術に関する情報の発信を強化すること
7. 発表や練習などの場・施設の充実を図ること
8. 障害や年齢・国籍等の有無にかかわらず、多様な市民が芸術文化に触れ参加できること
9. 市内に居住する文化芸術に携る市民との連携を深めること
10. SNS や動画・画像共有アプリの活用等、情報技術の発展に則した取組を充実すること
11. 生成AI等、新しい技術を文化芸術事業に活用していくこと
12. その他（ ）
13. 特にない・分からない

問7. 多摩市みんなの文化芸術条例では、乳幼児期から文化芸術に触れる大切さを挙げています。子どもの頃から文化芸術に触れるためにはどのような取組が必要だと思いますか。（○はいくつでも）

1. 学校等で音楽やダンス、アート、演劇等を鑑賞できる機会をつくる
2. ホール・劇場や美術館・博物館など地域の文化施設における、子ども向けの鑑賞機会や学習機会を充実させる
3. 地域の祭りなど、地域に密着した伝統的な文化体験の機会をより多く提供する
4. 学校における演劇などの創作体験を充実させる
5. 歴史的な建物や遺跡などについて学習する機会を充実させる
6. 音楽祭や演劇祭など、地域で文化的行事を開催し、文化芸術に親しむきっかけを提供する
7. 音楽、舞踊、美術、華道、茶道、書道などの習い事の機会を充実させる
8. オンラインで音楽やダンス、アート、演劇等を鑑賞できる機会をつくる
9. プロのアーティストと一緒に表現活動を行うことができる機会をつくる
10. 文化施設で子どもが参加できるような体験型のワークショップを行う
11. 文化芸術にかかわる様々な分野の専門家から話を聞くことができる機会をつくる
12. その他（ ）
13. 特にない・分からない

■自由回答

問 8. その他、文化芸術に関する施策等に関して、ご意見があれば記入してください。

--

■子どもの文化芸術について

【18歳未満のお子さんのいる世帯の方にお伺いします】

(※該当されない方は、回答の必要はありません)

問9. お子さんはどの年齢ですか。(複数人いる場合は○はいくつでも)

1. 0～5歳 2. 6～9歳 3. 10～12歳 4. 13～15歳 5. 16～17歳

問10. この1年間であなたのお子さんが参加したり、鑑賞した事柄はどんなことですか。(○はいくつでも)

1. 学校の行事等での鑑賞
2. 美術館や博物館等での鑑賞
3. コンサート等の音楽施設等での鑑賞
4. 地域のお祭り等の行事に参加
5. 地域・地方の歴史文化等を訪ねての鑑賞
6. 習い事での体験(内容:)
7. その他()
8. 特にない・分からない

問11. 子どもの頃から、文化芸術に触れるには、どのようなことが妨げだと思えますか。(○はいくつでも)

1. 文化芸術活動に関する情報が乏しい
2. 文化芸術活動が身近で行われていない
3. 経済的余裕がない
4. 親が忙しく時間的余裕がない
5. 子どもが忙しく時間的余裕がない
6. 子どもの関心がない
7. その他()
8. 特にない・分からない

※アンケートにご協力頂き、有難うございました。